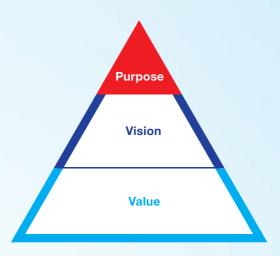
東海理化のありたい姿

当社は、2024年5月に志・存在意義のパーパスと、志実現の取り組みである ビジョン、パーパス実現に向け社員が共有する価値観・行動指針を示すバリュー を制定しました。

パーパスを実現した姿を社員一人ひとりがよりイメージできるよう、役員 および各センター、機能本部より選出した中堅・若手社員で10年後の東海 理化の姿をディスカッションして、その内容を踏まえ、2030年の東海理化が めざす姿を描いたものが新中期経営計画であるTRV2030です。



東海理化のありたい姿

Purpose

志•存在意義

創業の精神*を継承し 「**技術の進化**」と「**人**」をつなぎ、**感動をかたちに**

※ 世の中に必要なことであれば、人が手掛けないことこそやる



HMIシステムサプライヤーとして、「ハード」と「システム」をつなぎ、 安全・快適を向上させ、人が技術・製品の進化を実感できるようにする





Vision

"志"実現の取り組み

クルマで培った「理・化・電・機」の技術を高め 人と社会・環境に役立つ"製品""サービス"を提供し、 安全・安心で豊かな社会の実現に貢献

- 社会課題の解決に「つなぐ」

77年の歴史で培われた技術とその組み合わせにより、HMI製品で人とクルマを、 クルマ・モビリティ領域での経験と実績で社会課題の解決につなぐ



Value

価値観•行動指針

バリュー

東海理化グループ「考動宣言」

- ・安全と品質第一
- ・現地現物で絶え間ない改善
- ・創業の精神で挑戦し、新しい企業価値を開拓
- ・人の能力を最大限に発揮、高い成果
- ・愚直に、正直に、かつ誠実に
- ・感謝と謙虚な姿勢 共存共栄





めざす姿と社員の価値観を「つなぐ」

東海理化グループ「考動宣言」を社員共通の価値観としながら、会社の「めざす姿」や「社会的価値」と社員個人の「キャリア形成」、「働きがい」、「豊かな生活」のスパイラルアップを図る

